光る知性　豊かな心　強い意志

南中生

長井市立長井南中学校
令和 7年 7月 10日
校長　柿　崎　　円

自ら問いを持ち、主体的に課題を解決する生徒の育成
～仲間とのコミュニケーションを通して～







子ども達が変化の激しい予測困難な時代をたくましくしなやかに生き抜くためには、強い関心や意志を原動力に、知恵を駆使しながら他者とかかわり、目の前の困難を粘り強く乗り越えていく力が必要です。

今年度の学校研究テーマは「自ら問いを持ち、主体的に課題を解決する生徒の育成～仲間とのコミュニケーションを通して～」です。「わかった！」「できた！」という成就感や達成感を味わい、学び続ける意欲や学力向上につなげるため、「なぜ？」を生み出す課題設定の工夫と振り返りの時間に力を入れた授業づくりに取り組んでいきます。

７月９日（水）に授業研究会（３年４組「道徳」・３年２組「国語」）を実施しました。早稲田大学名誉教授 小林宏己先生と市教育委員会の指導主事の先生にご助言をいただきました。

道徳では、上野動物園獣医師・飼育員の中川志郎さんの体験をもとに、責任を全うすることについて考えました。仲間と意見を交流する場面は、相手の考えを「聴く」ことに重きをおき、共感的なコメントを伝える「聴き合い活動」を取り入れた授業でした。安心して自分の考えを述べる姿、最後までじっくり聴く姿があり、自分ならどう生きるかを考えた授業でした。



国語は、山極寿一さん著の「作られた「物語」を超えて」を題材に、自分が疑問に思ったことを本文から読み取って解決し、仲間にわかりやすく伝える内容でした。難しい文章を集中

して読み込み、集中して題材に向かう姿はさすが３年生！と感心しました。どちらの授業もタブレットを活用しての授業でしたが、意識して顔を見あって語り合い、単なる情報のやり取りにならないようにする大切さをご指導いただきました。これからの授業づくりに活かしていきます。

学年合唱発表会・吹奏楽部壮行演奏会



どの学年も一生懸命練習してきました。多くの保護者の皆様にお聴きいただければ幸いです。
７月１９日（土）地区コンクールに向けて士気を高めている吹奏楽部の演奏もお楽しみください。

１　日　時　　**令和７年７月１１日（金）６校時　１４：４５～１５：３５**

２　ねらい

（１）南中 PRIDE「みそあじうまいよネ！」の「うたごえ（歌声）」が響く学校をつくりあげる活動をとおして、学級や学年の団結力の向上を図る。

（２）合唱発表会の練習や企画・運営など、全般に渡って生徒が主体的にかかわり、生徒会や学年・学級のリーダー力の向上と学年・学級の絆を深める。

（３）吹奏楽コンクールに向けて、全校生と保護者で吹奏楽部を激励する。

３　発表会次第　　進行（実行委員）

（１）開会のことば（実行委員）
（２）実行委員長あいさつ
（３）吹奏楽部部長挨拶（曲紹介含む）と壮行演奏
　　曲名：課題曲Ⅲマーチ『メモリーズ・リフレイン』、『無辜(むこ)の祈り』
（４）合唱発表　（１年生発表→２年生発表→３年生発表）
　　①　曲紹介　　…学年代表者
　　②　合唱発表　…（各学年合唱曲）
　　③　感想発表　…他学年代表者２名　　※各学年で①～③を行う
（５）講評（校長）
（６）閉会の言葉（実行委員）

４　合唱曲・指揮者・伴奏者、および各発表担当者

	合唱曲	指揮者	伴奏者
１学年	生きている証	さん	さん
２学年	群青(YOASOBI)	さん	さん
３学年	僕のこと	さん	さん